

英語の壁を乗り越えよう

『インターネットサーフィン 英語の海の泳ぎ方』

日本語環境のパソコン通信からインターネットへ流れてきた人がまずぶつかるのが、英語という言語の壁だ。英語が苦手な人は壁をよじ登りながら、少しでも海外の情報にアクセスしようと必死にもがいている。インターネットの自由なアクセスをサーフィンに例えるなら、大波が怖くて湾内の小さな入江でサーフボードにのる練習をしているに過ぎない。そんなとき、サーフィンのインストラクターが波乗りの手ほど

きをしてくれることになった。それが本書である。現役の大学英語講師が、電子メールを中心にインターネットの利用事例を紹介し、ポイントになる英語が説明される構成。常々、海外のサーバーへのアクセスは、英語のテストの長文読解問題のようだと感じていたが、ここでは、筆者がこの読解問題の解説をしてくれるわけだ。内容は、中高校の英語レベルでわかるようになっている。事例の文、ポイントとなる単語説明、問題、解説、解答と参考書のような。内容が英語

一辺倒か
というふうで
はなく、メーリング
リストの登録、通信販売の
手順を説明しており、読者を
飽きさせない。後半、WWW
のページになると英語の説明
が減ってしまい魅力が薄れる
が、パソコン通信経由でのメ
ール専門ユーザーでも楽しめる。



ネットワークが身近になる秋

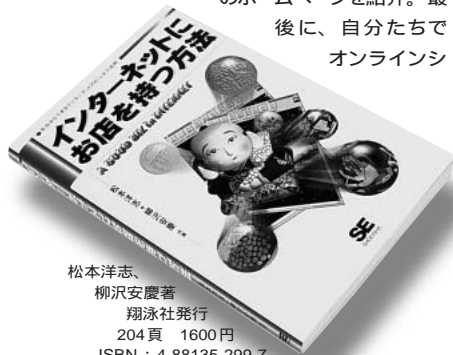
菊地宏明 Hiroaki Kikutchi

個人にもできるインターネットビジネス

『インターネットにお店を持つ方法』

これまでインターネットビジネスを解説した本は、個人や小規模の企業には関係のない話が多かった。しかし、本書は今までの本と異なった視点で書かれている。まず、いきなりインターネット上のショッピングモールでの買い物から始まる。続いて、インターネットの歴史、しくみ、セキュリティ問題を扱い、インターネットをビジネスに活用する企業のホームページを紹介。最後に、自分たちでオンラインシ

ョッピングができるホームページを公開することに、5章以降の90ページをさいている。ここがこの本のメインで、筆者たちがインターネット上に作られたメキシコのショッピングモールに出店した経緯を記してある。さらに、ホームページを作成してくれる会社リストやWWWのページを載せてくれるレンタルサーバーの価格表も資料として掲載されている。これなら、個人や中小企業でもインターネットでビジネスができるだろう。いろんな人が出店を始めたら、地方の特産品や、そこでしか手に入れることのできないもの、ガレージセールの商品までオーダーできるだろうな、と夢を見てしまう。しかし、一番大事な決済と発送に関する方法が記されていないのは残念である。筆者の出店計画は継続しているそうなので、早くも続編の出版を待たねばなるまい。



松本洋志、
柳沢安慶著
翔泳社発行
204頁 1600円
ISBN : 4-88135-299-7

身の回りのマルチメディアグッズ

『思いっきり遊べる マルチメディア 电脑玩具』

ポケベルからバーチャルリアリティまで26アイテムを主婦の視点で描いている漫画と、商品を解説する文章で構成される。気楽にマルチメディア商品を知ることができる本だ。漫画は、消費者の視点で商品をとらえることに成功している。商品を知っていても、おこんな風に思われているんだなど読んでいて思ってしまった。一方、それを受ける解説の文章だが、専門用語が混じっていても、ポンポン進んでしまっても読みにくい。巻末の「电脑キーワード」でひいても基本的な用語が出ていない。パソコンのなんたるかを知らうと

している人は「ビット」を知らないだろう。ビットなどの基本的な用語を解説せず、新しい用語を盛り込むのは初心者向けの本としては不適切である。また、この漫画と文章の内容がかみ合っていない。漫画では主人公がマッキントッシュに興味を持ち、マックがしばしば登場しているが、「パソコン」を解説した文章では「通信機能充実のウインドウズマシンで決まり」とか「買うならマックよりもウインドウズマシン」といっている。文章部分がつまらないわけではない。「テレビ電話」を体験できる場所として、テレビ電話設置のテレクラを紹介しているのには驚かされる。風俗で知るマルチメディアも面白いかもしれない。



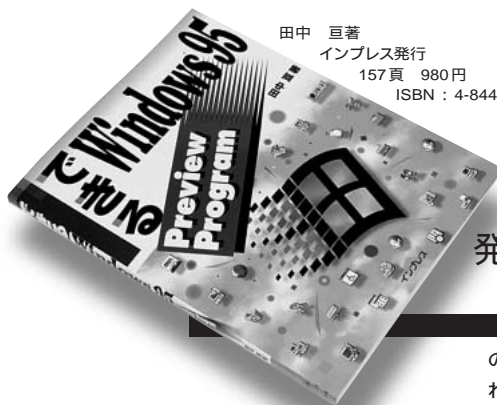
电脑おまかせ探検隊編・著
くらた美香作・画
日経BP社発行
221頁 1200円
ISBN : 4-8222-3010-4

機械のしくみを学ぶイラスト集

『メカニズム解剖図鑑』

30代以上の男性なら子供の頃の少年誌によくあった巻頭カラーページ「完全図解のひみつ」を憶えているだろう。SFチックなカラーの図解と人目をひくコピー、わくわくする文章を夢中で読んで、知識を得た人もいるだろう。コンピュータやインターネットを使っている人にはマニュアルや図解の好きな人が多いようだ。そんな人たちに向いているのが本書である。電子レンジからスペースシャトルまで、約150点の機械の構造や原理を図で説明する。電子レンジなどの家電製品は、マニュアルによくある部位やスイッチの位置を説明す

る図版と似たものや、断面図や概観図が多い。そのほかのもの、断面図や概観図に原理や構成の説明図が加わっている。誌面の上部5分の3を図が占め、下1段が解説文だが、内容は概要程度しかない。図解の中に専門用語があっても解説されていない場合がしばしばある。そのため、これで機械のしくみがパッチリわかることはなく、よくわからないままその項目は終わってしまうのだ。多くは原理や構造を1カットで説明しようとして、メーカー資料にありがちな図に頼ってしまっている。とはいえ、図解を見ているだけで、「完全図解のひみつ」を彷彿させる楽しさがある。わかつた気になる雰囲気を感じておもう。



田中 巨著
インプレス発行
157頁 980円
ISBN : 4-8443-4718-7

発売前に体験する Windows95

『できる Windows 95 Preview Program』

Windows95の秋である。Windows3.1のユーザーは、95にしようか、NTにしようか、思案にくれているところだと思う。ネットワーク機能や32ビットOSなどの機能強化と並ぶセールスポイントのGUIを、眺めてわかるように説明したのがこの本だ。いかにもMS-DOSの上に被せたと云わんばかりのWindows3.Xから一転して、電源入れたらユーザーフレンドリー、初心者にもやさしいWindows95の進化を、画面を中心に説明している。図版を使って解説しているため、初心者でも読みやすい。マイクロソフト独自

の用語も現れたときに解説されている。ところどころにWindows3.1との比較が載っている。3.1ユーザーにもわかりやすくなっている。前半はデスクトップの操作を中心に、メニューやプロパティ、ウィンドウ操作、アプリケーションの起動など図解で説明し、後半はQ&A、セットアップ操作の概要と続いている。ネットワークやOSの32ビット化の説明はほとんどされていないのでWindows3.1からの移行を考えているときには参考にならないが、Windows95のGUIについて知りたい初心者や、マッキントッシュユーザーには読みやすいと思う。後半のセットアップ操作の概要も画面がふんだんに盛り込まれているのでセットアップのときに傍ら置いておくと便利だ。



和田忠太著
日本実業出版社発行
214頁 1500円
ISBN : 4-534-02304-9

Windows NTで始めるネットワーク

『体感 Windows NT ここが違う簡単 NT 3.5』

Windows3.1から乗り換える候補としてあげられるOSにはWindows NTもある。個人で使うのならWindows95もいいが、会社内で使うのならWindows NTも捨てがたい。Windows NTにはサーバーとワークステーション(クライアント)があり、概要では基本的な機能やサーバー/クライアントの接続構成などについて説明している。ネットワークを解説した章になるとワーク

ステーション版でのさまざまな相手との接続(ワークステーション同士、Windows NTサーバー、Windows95マシン、Windows3.1マシン、NetWareサーバー、TCP/IPでのインターネット接続)を次々と説明する。最後にRAS(Remote Access Service)による遠隔地接続を説明し、Windows NTをクライアントにしたときに接続できるマシンの解説で締めくくっている。これがこのWindows NTの解説書のポイントの1つになっており、どのケースも画面の図

版を要所に盛り込み、読者に「体感」させている。後半は、セキュリティ機能やディスクのパーティション管理、バックアップ機能など管理保守に関わる機能に重点をおいている。Windows NTサーバーに関する記述には、物足りなさを感じられる。あっさりした読み心地なので、管理者を志望するのなら読後にもう少しサーバーに関するヘビーな本を探すとよい。



NEC C&Cシステム
教育事業部著
NECクリエイティブ発行
201頁 1800円
ISBN : 4-87269-010-9



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp